

請求の範囲

- [請求項1] 複数の遮光面と複数の隙間が三次元的に配置され、所定の遮光角度から観察した場合に上記の各隙間が背後に配置された各遮光面によってほぼ塞がれた状態にみえる構造を備えた複数の日除け部材を、一定の方向に揃えて配置した日除けブロックを複数備えた日除けであって、
- 上記日除け部材が、円形または楕円形の板材を湾曲させた湾曲円状部材を複数用い、各湾曲円状部材をそれぞれの湾曲方向が揃うように配置すると共に、相互の端部同士を連結することによって形成されていることを特徴とする日除け。
- [請求項2] 上記日除けブロックを、それぞれの湾曲凹面を一定の方向に揃えて枠材に複数組み付けてなる複数の日除けユニットと、
- 各日除けユニットを地面から所定の高さに支持する支持構造体とを備えたことを特徴とする請求項1に記載の日除け。
- [請求項3] 上記日除けブロックを、それぞれの湾曲凹面を一定の方向に揃えて枠材に複数組み付けてなる複数の正置ユニットと、
- 上記日除けブロックを裏返した状態で枠材に複数組み付けてなる複数の倒置ユニットと、
- 各正置ユニット及び倒置ユニットを地面から所定の高さに支持する支持構造体とを備え、
- 上記正置ユニット及び倒置ユニットは、上記支持構造体上において互い違いに配置されていることを特徴とする請求項1に記載の日除け。
- [請求項4] 上記枠材と支持構造体との間に、各日除けブロックを地面に対して所定の傾斜角度で載置固定するための傾斜手段が設けられていることを特徴とする請求項2または3に記載の日除け。